

MONTHLY

ビジネスの新大陸を発見!

コロナプラス

2020
SEP.
9
770円

サイバー攻撃で常態化した「在宅勤務」が危ない!!

ウィズコロナ社会の 新サイバーセキュリティ

特選銘柄
マイクロVM(仮想マシン)が
サイバーセキュリティ対策をリードする!!
大津山 隆・株式会社HP パーソナルシステムズ事業本部
クライアントソリューション本部・ソリューションビジネス部
プログラムマネージャー

進化する農林水産政策
コロナ禍でも地域活性化に貢献!!
競馬は持続可能な社会貢献事業だ
尾原博志・農林水産省 生産局畜産部競馬監督課 課長補佐(地方班担当)

元気のなる地域連携
「水への恩返し キャリングウォータープロジェクト」
地域資源の湧水「清水」でスモールビジネスを起こす!!



特別編集顧問・浅野純次の
グローバル人間図鑑

サイバーセキュリティ リテラシーは ウィズコロナ時代の 必須項目だ!!

田中圭介
東京工業大学 情報理工学
サイバーセキュリティ研究センター長

太鼓判押します!!



「やきどこ 鳥まる」店主
水口賢一さん

「琥珀まる」の商品化に際して、埜本さんにはプロモーションをお手伝いいただきました。サンプルを持ち歩いて、首都圏、中部エリアに売り込んでもらいました。また、ECサイトでも販売してもらっています。おかげで徐々に人気が出て、今年の春に名寄市のふるさと納税返礼品にも選ばれました。コンサルティングや講演活動など、幅広く活躍されている埜本さんの活躍にこれからも期待しています。



埜本社長みずから道内各地を取材



2019年からはYouTubeでも情報を発信。これまで約60本の動画を公開してきた



万能塩だれの「琥珀まる」は、今では名寄市を代表する商品のひとつに

北海道 札幌市

(株)北海道PVG S

北海道の魅力をもっと発信 「ウェイクアツプ北海道」を運営



豊富なコンサルティング経験を生かし、地域活性化のプロデュースに取り組む埜本社長

社長の自社採点

企画開発	☆☆☆
営業力	☆☆☆☆☆
成長力	☆☆☆
収益力	☆☆☆
地域貢献力	☆☆☆☆☆
人材力	☆☆☆☆☆
専門性	☆☆☆☆☆
リサーチ力	☆☆☆☆☆
計画性	☆☆☆
リスクマネジメント	☆☆☆☆

札幌市中央区大通東3-1-12
倉沢ビル3階
☎03-6822-3257(東京事務所)
テトラフォース・パートナーズ内)
設立 2016年
従業員 1名 / 資本金 500万円
hokkaidopvgs.jp

QRコード対応のウェブサイト
電話で聞きたいときは



食、観光、アクティビティなど、北海道の魅力をもっと発信しているウェブメディア「ウェイクアツプ北海道」が、2016年に同社を立ち上げた埜本泰隆社長は、もともと東京を拠点に活動していたコンサルタント。長年、M&Aや株式上場準備、企業再生などに携わり、主にベンチャー企業をはじめとする中小企業を支援してきた。そんななか、10年に太陽電池開発のベンチャー企業の顧問に就任したことをきっかけに、1年の3分の2を北海道ですごすようになったという。「ソーラーパネルの営業を通じて道内各地の生産者や経営者と顔見知

りになり、経営相談を受けるようになった。そして、売り上げが伸びずに悩んでいる経営者を応援するためにウェブサイトの開設を思いついた」と埜本社長は振り返る。これまで「ウェイクアツプ北海道」で公開した記事は130本以上。埜本社長みずから各地の生産者や飲食店、温泉旅館などを訪ね、取材・執筆をしている。「当初は写真の撮り方も、記事の書き方もまったくわからなかったが、プロのカメラマンやライターの指導を受けながら学んでいった」という。昨年から、YouTubeで動画も公開。もちろん、撮影とリポートを務めるのは埜本社長自身だ。こうした情報発信をつづける一方で、同社は取材対象者のコンサルティングもしている。

「たとえば、名寄市の焼き鳥店「やきどこ 鳥まる」では、仕込みに使っていた調味ダレの製品化をサポート。利尻昆布を贅沢に使用した万能塩ダレ「琥珀まる」として売り出したところ、今後さらに高まりそうだ。

「北海道の人は奥ゆかしい氣質で、商品PRやブランドインゲがあまり得意ではないと感じる。北海道の価値あるものを、よそ者目線でどんどん掘り起こして発信していきたい」と埜本社長は意気込む。また、その一方で「北海道の中小企業の約7割が「後継者不足」で悩んでいると聞く。これからは事業継続のための支援にも力を入れていきたい。場合によっては、自治体や各地の企業とも連携しながら大好きな北海道を盛り上げていくつもりだ」とも。

コロナ禍で経済活動が制限されるなか、同社が行うウェブを活用した経営支援への注目は、今後さらに高まりそうだ。